

年 組 名前 :



### 伝統守る心 夜空に

市川三郷町の花火業者でつくる神明の花火倶楽部と一般社団法人「Mirai（みらい）」は、神明の花火大会が毎年開催される「花火の日」

の7日、新型コロナウイルスの沈静化を願う「悪疫退散」や医療従事者への感謝の気持ちなどを込め、同町の笛吹川河川敷で尺玉など約200発

の花火を打ち上げた。

同倶楽部などが「サブライズ花火」として協賛者を募集し、初めて打ち上げた。この日は県が日本のワイン産地として「ワイン県」を宣言してから1年で、ワイングラス形の花火も夜空を彩った。担当者「多くの花火大会が中止となったが、伝統の火を絶やさないように活動を続けていきたい」と話している。

▲  
新型コロナウイルスの沈静化などを願って打ち上げられた花火＝市川三郷町



(2020年8月8日付 山梨日日新聞 1面)

#### 問1

今年の夏は、新型コロナウイルスの感染対策で、県内の花火大会が中止となりました。写真は「花火の日」に市川三郷町で打ち上げられた花火の様子です。あなたは色鮮やかな花火にどんな願いを込めますか、書いてください。

.....

.....